

平成 24 年 10 月

地理情報システム学会第 21 回研究発表大会 特別セッション
「初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰」について

日本学術会議からの提言※や中学校・高等学校の学習指導要領改正を受け、初等中等教育現場において GIS を実践的に活用した授業の展開が求められています。そこで、地理情報システム学会では、第 20 回研究発表大会にて「初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰」を実施します。これは、先導的な GIS の取組みを授業実践している教員を対象として表彰し、GIS の普及・展開の契機とするものです。本セッションでは、地理情報システム学会優良事例表彰の受賞者（3 賞）にそれぞれの事例を報告していただき、初等中等教育における GIS の教育実践を検討します。皆様の奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

※ 日本学術会議からの提言：平成 19 年「現代的課題を切り拓く地理教育」の中で 2.6 として「地図／GIS に関する教員のスキルの向上と教育現場での地図／GIS 利活用の推進」、平成 23 年「新しい高校地理・歴史教育の創造ーグローバル化に対応した時空間認識の育成ー」を提言しています。

1. 日 時

平成 24 年 10 月 14 日（日）12 時 30 分～14 時 10 分

2. 場 所

広島修道大学 (<http://www.shudo-u.ac.jp/> 〒731-3195 広島市安佐南区大塚東 1-1-1)
アクセスは上記大学 WEB サイトの最上段「交通アクセス」をご覧ください。

3. プログラム

(1) 主催者挨拶

(2) 初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例 各賞表彰
(国土交通大臣賞、地理情報システム学会賞、毎日新聞社賞)

(3) 報告

「日本学術会議の地理基礎・歴史基礎必修化の提言と学校における GIS 教育」

・司会者 酒井高正（地理情報システム学会教育委員会委員長）

・報告者 受賞者 3 名、碓井照子(奈良大学)、仙石裕明(東京大学・院生)・田村賢哉(奈良大学・院生)、大島英幹(慶應義塾大学・非常勤) ほか <予定>

[備考] 参加費等について

本セッションは、一般社団法人地理情報システム学会「第 21 回研究発表大会」内で実施されますが、本件のみに参加される方については、大会参加費の支払いは必要ありません。

他のプログラムも参加される方は、別途大会参加費をお支払いください。

(第 21 回研究発表大会ホームページ <http://www.gisa-japan.org/conferences/index.html>)

4. 主催・共催・協賛など

主催：地理情報システム学会

共催：毎日新聞社

後援：国土交通省国土政策局、日本地理学会、人文地理学会、日本国際地図学会、
立命館大学地理学教室

協賛：ESRI ジャパン（株）

【問い合わせ先】

「初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰」事務局
一般社団法人 地理情報システム学会内

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 4 階

E-mail office@gisa-japan.org / URL <http://www.gisa-japan.org>